

申請の内容により、記載する事項・内容が異なります。

第1号様式（第8号）

実際の申請にあたっては窓口にて確認をお願いします。

指定事業所設置許可申請書

記載例1A

平成〇〇年〇〇月〇〇日

(申請先)
横浜市長

申請者 住 所 横浜市中区日本大通1
氏 名 甲乙産業株式会社
代表取締役 甲乙 丙丁
(法人の場合は、名称及び代表者の氏名)

横浜市生活環境の保全等に関する条例第3条第1項の規定により指定事業所について設置の許可を受けたいので、関係書類を添えて申請します。

指定事業所の名称等	名 称	甲乙産業株式会社 横浜研究所				
	所 在 地	横浜市〇〇区〇〇町〇〇番				
指定事業所で行う指定作業	条 例 別 表 の 作 業	指定作業番号	指定施設番号	指定施設の名称	設置台数	
	59	科学技術に関する研究、試験 又は検査の作業	(1)	(1)	洗浄施設	2
事業開始予定年月日 (事業所設置年月日) (既に設置されている事業所の場合に限る。)	平成〇〇年〇〇月〇〇日 (年 月 日)					

(A4)

(裏)

他の公害関係 法規等の手続 状況	<input type="checkbox"/> 大気汚染防止法	年 月 日 提出
	<input checked="" type="checkbox"/> 水質汚濁防止法	平成〇〇年〇〇月〇〇日 提出
	<input type="checkbox"/> 騒音規制法	年 月 日 提出
	<input type="checkbox"/> 振動規制法	年 月 日 提出
	<input type="checkbox"/> ダイオキシン類対策特別措置法	年 月 日 提出
	<input checked="" type="checkbox"/> 下水道法	平成〇〇年〇〇月〇〇日 提出
	<input type="checkbox"/> 廃棄物の処理及び清掃に関する法律	年 月 日 提出
	<input type="checkbox"/> その他 ()	年 月 日 提出
連絡先	総務部 総務課 総務係 担当者氏名 甲乙 丁甲 電話番号 045-000-0000 (内線) 000 住所 <input checked="" type="checkbox"/> 申請者住所と同じ <input type="checkbox"/> 指定事業所所在地と同じ <input type="checkbox"/> その他	
添付書類	・ 指定事業所概要書 (第2号様式) ・ 公害防止方法概要書 (第3号様式) <input type="checkbox"/> その他 ()	

- (注意) 1 条例別表の作業の欄には、同表の1から69までの作業番号及び作業名を記入してください。
- 2 他の公害関係法規等の手続状況の欄には、手続を行った法規について□内にレ印を記入し、その手続を行った年月日を記入してください。
- 3 連絡先の欄の住所でその他の□内にレ印を記入した場合は、住所を記入してください。
- 4 添付書類の欄でその他の書類を添付した場合には□内にレ印を記入し、その添付した書類の名称を () 内に記入してください。

第2号様式（第8条第2号）

(1)

指定事業所概要書

業種	711 学術研究機関			
指定事業所における事業内容	製品の開発業務			
指定作業の工程	別紙（△）のとおり			
地域	<input type="checkbox"/> 第一種低層住居専用地域 <input type="checkbox"/> 第二種低層住居専用地域 <input type="checkbox"/> 第一種中高層住居専用地域 <input type="checkbox"/> 第二種中高層住居専用地域 <input type="checkbox"/> 第一種住居地域 <input type="checkbox"/> 第二種住居地域 <input type="checkbox"/> 準住居地域 <input type="checkbox"/> 近隣商業地域 <input type="checkbox"/> 商業地域 <input type="checkbox"/> 準工業地域 <input checked="" type="checkbox"/> 工業地域 <input type="checkbox"/> 工業専用地域 <input type="checkbox"/> その他の地域			
規模	資本金	事業所員の数	敷地面積	建物の床面積
	50,000千円	10人	1,000㎡	200㎡
敷地・建物の状況	敷地の境界線	別紙（○）のとおり		
	周辺の状況	別紙（△）のとおり		
	敷地内における建物等の配置状況	別紙（▽）のとおり		
	建物等の構造	別紙（×）のとおり		
	建物工事の種類及び工事予定期間	<input type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増改築 平成 年 月 日～平成 年 月 日		
状況	生コンクリートプラントを設置する場合には、自動車の出入口位置	/		
状況	不飽和ポリエステル樹脂の塗布の作業を行う場合には、その作業の方法			

(注意) 1 □のある欄には、該当する□内にレ印を記入してください。

2 敷地・建物の状況の欄のうち、建物等の構造については、建築図面（平面図、立面図及び構造詳細図）を添付してください。

(2)

指 定	指定作業及び指定施設番号		59-(1)-(1)		59-(1)-(1)		
	名 称		洗浄施設（流し台）		洗浄施設（ドラフトチャンバ-）		
	事業所における施設番号		No. 1		No. 2		
	種 類 及 び 型 式		〇〇社製××型		〇〇社製××型		
	台 数		1		1		
	規 模 又 は 能 力		1800x750x800		1500x750x2000		
	用 途		試験器具洗浄		試験・分析		
施 設	構 造 ・ 配 置 状 況		別紙○・別図△		別紙○・別図△		
	燃 料 又 は 電 力	種 類					
		燃 料 中 の 成 分 割 合 (%)	硫黄分				
			窒素分				
		総 発 熱 量					
	通 常 の 使 用 量						
	原 材 料 (排煙の発生 に影響のある ものに限る。)	種 類					
		原 材 料 中 の 成 分 割 合 (%)					
		1 日 の 使 用 量					
	使 用 状 況	1 日 の 使 用 時 間		0:00~24:00		0:00~24:00	
季 節 変 動		なし		なし			
原 材 料 等 の 品 目、用 途 及 び 使 用 量	排煙指定物質、 排水指定物質 及び炭化水素系 特定物質を含有 するもの	品 目	用 途	1月当たりの 使 用 量	含 有 物 質	含有率 (%)	
			別紙 (○)	参照			
	その他のもの (主要なもの に限る。)	品 目	用 途	1 月 当 た り の 使 用 量			

- (注意) 1 指定施設の名称の欄には、別表第1の施設の欄の名称を記入してください。
- 2 事業所における施設番号の欄には、事業所で管理のために付けている番号、記号等を記入してください。
- 3 指定施設の原材料中の成分割合の欄には、硫黄分、窒素分及び燃焼に伴い排煙指定物質を排出する可能性のある成分について、その割合を重量比・容量比の別を明らかにして記入してください。
- 4 指定施設の熱源として電力を使用する場合は、種類の欄に「電力」と記入してください。

(A4)

(3)

用水量 (m ³ /日)	水源別の状況	総使用量	水源別内訳										
			工用水	業水	水道水	地表水	地下水	海水	回収水		その他		
									淡水	海水			
		3			3								
排水量 (m ³ /日)	用途別の状況	総使用量	用途別内訳										
			ボイラー用	原料用	製品処理・洗浄	処洗用	直接冷却用	間接冷却用	温度調整用	生活水	その他		
		3											
排水量 (m ³ /日)	排水の種類別状況	総排水量	産業排水						生活系排水				
			工程排水		間接冷却排水		その他						
			2.5	2				(0.5; 業者回収)		0.5			
排水の排出先		<input checked="" type="checkbox"/> 公共下水道 (<input type="checkbox"/> 分流式 <input checked="" type="checkbox"/> 合流式) <input checked="" type="checkbox"/> 公共用水域 (海) <input type="checkbox"/> 地下浸透 <input type="checkbox"/> その他 ()											
用排水収支バランス		別紙 ○ のとおり											
用水及び排水の系統図		別紙 △ のとおり											

(注意) 1 □のある欄には、該当する□内にレ印を記入してください。

2 排水の排出先の欄のうち、その他については、汚水等を別表第1の53の項に掲げる処理施設等に排出する場合にその排出先を()内に記入してください。

3 用排水収支バランスの欄には、用排水の通常水量及び最大水量を記入してください。

(A4)

公害防止方法概要書

公害発生源の指定施設等	発生する公害の種類	発生源での公害の程度の予測値	排出口・敷地境界線等での公害の程度の予測値	公害防止対策（予測値の算出根拠を含む。）
流し台	排水			処理後公共水域放流、業者回収
	地下浸透禁止物質			不浸透材質床等
ドラフトチャンパー	排水			処理後公共水域放流、業者回収
	アンモニア	50ppm	50ppm以下（排気口）	スクラバー + 活性炭吸着
	フェノール	5ppm	5ppm以下（排気口）	スクラバー + 活性炭吸着
	悪臭		臭気指数××以下（排気口）	スクラバー + 活性炭吸着
	地下浸透禁止物質			不浸透材質床等
研究室内の換気	悪臭		臭気指数××以下（排気口）	ヘパフィルター
指定施設等から発生する公害とこれに対する具体的な防止の方法	<ul style="list-style-type: none"> ㊦ 排煙の排出方法概要書 <input type="checkbox"/> 窒素酸化物の排出量明細書（ボイラーに限る。） <input type="checkbox"/> 窒素酸化物の排出量明細書（ガスタービン、ディーゼルエンジン及びガスエンジンに限る。） <input type="checkbox"/> 炭化水素系物質の排出に係る施設の排出防止方法概要書（貯蔵施設、出荷施設及び給油施設に限る。） <input type="checkbox"/> ばいじんの排出量明細書（廃棄物焼却炉に限る。） <input type="checkbox"/> 廃棄物焼却炉及び廃棄物焼却炉に係る排出ガス処理施設の設備概要書 <input type="checkbox"/> 粒子状物質の排出量明細書 <input type="checkbox"/> 粉じんの処理方法概要書 ㊦ 悪臭の処理方法概要書 ㊦ 排水の汚染状態及び量等の明細書 ㊦ 排水の処理方法概要書 ㊦ 地下浸透禁止物質の製造等をする作業に係る施設の構造概要書 <input type="checkbox"/> 騒音の処理方法概要書 <input type="checkbox"/> 振動の処理方法概要書 ㊦ 上記に掲げる書類のほか、指定施設等から発生する公害とこれに対する具体的な防止の方法を明らかにする図面、表等 			

（注意） 1 発生する公害の種類の一欄には、大気汚染及び水質汚濁に係るものについては、別表第2から別表第9まで、別表第11及び別表第12に掲げる物質名を記入してください。

2 指定施設等から発生する公害とこれに対する具体的な防止の方法は、規則第94条に基づき環境創造局長が定める様式の書類を用いることとし、添付したものについて□内に㊦印を記入してください。

排煙の排出方法概要書

指定事業所における排煙を発生する施設の番号		No. 2 ドラフトチャンバー					
指定事業所における排煙処理施設の番号		S-1					
排煙処理施設の種類、名称及び型式		スクラバー+活性炭吸着					
排出ガス量 (定格能力) (m ³ N/h)		湿り	5400				
		乾き					
排出ガス中の酸素濃度		(%)	21				
処理能力	排出ガス温度 (°C)		処理前				
			処理後	常温			
	排煙の濃度	硫黄酸化物 (容量比ppm)	処理前				
			処理後				
		窒素酸化物 (容量比ppm)	処理前				
			処理後				
		ばいじん (g/m ³ N)	処理前				
			処理後				
	アンモニア (ppm)	処理前	50ppm				
		処理後	50ppm以下				
	フェノール (ppm)	処理前	5ppm				
		処理後	5ppm以下				
	除去率 (%)	硫黄酸化物					
		窒素酸化物					
ばいじん							
アンモニア		90%以上					
フェノール		90%以上					
排出口の高さ及び口径 (m)		10mXφ0.5m					

(注意) 1 排煙処理施設を設置していない場合は、排出ガスの温度及び排煙の濃度を処理前の欄に記入してください。

2 排煙の濃度の欄には、乾きガス中の濃度を記入してください。

3 排煙の濃度及び除去率の欄には、当該施設から発生する排煙中に含まれる硫黄酸化物、窒素酸化物及びばいじんについて記入するほか、炭化水素系特定物質及び排煙指定物質について、それぞれ当該物質の種類ごとに記入してください。

4 ばいじん濃度等の酸素濃度補正を行う施設については、補正値を記入してください。

悪臭の処理方法概要書

<p>発生源の概要</p>	<p>・ 研究室内の換気の臭い（主に薬品臭）</p>
<p>処理方法</p>	<p><input checked="" type="checkbox"/> 悪臭の漏れにくい構造の建物内で作業を実施</p> <p><input type="checkbox"/> 脱臭設備の設置</p> <p>設備の種類、名称及び型式（ ）</p> <p>湿式、乾式の区分（湿式・乾式）</p> <p>設備の処理能力（処理ガス量m^3N/h）（ ）</p> <p>排出口の実高さ、頂口径（ ）</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 悪臭を発生する作業は屋内で実施</p> <p><input type="checkbox"/> 悪臭を発生する作業は屋外で実施</p> <p>その理由</p> <p>（ ）</p> <p><input type="checkbox"/> 周辺に影響を及ぼさない位置で作業を実施</p> <p><input type="checkbox"/> 悪臭を発生する原材料等の保管</p> <p>保管方法</p> <p>（ ）</p>

- （注意） 1 □のある欄には、該当する□内に✓印を記入してください。
- 2 周辺に影響を及ぼさない位置で作業を実施する場合には、作業実施位置図を添付してください。

(1)

排水の汚染状態及び量等の明細書

項 目		排水処理装置	排水量 (m ³ /日)		pH	BOD (mg/l)		COD (mg/l)		SS (mg/l)	
			通常	最大		通常	最大	通常	最大	通常	最大
排水処理施設名	①	排水処理装置	処理前	2	4	4~11					
			処理後	2	4	5.8~8.6					
	②		処理前								
			処理後								
	③		処理前								
			処理後								
排水口別		No.1(公共水域-工程系污水)		2	4	5.8~8.6					
		No.2(下水-生活系污水)		0.5	1	5.8~8.6					
		NO.3 (雨水)		0	0	5.8~8.6					
合 計				0	0						

項 目		排水処理装置	nヘキサン抽出物質 (mg/l)				大腸菌群数 (個/cm ³)		六価クロム (mg/l)		フェノール (mg/l)	
			鉱油類		動植物油脂		通常	最大	通常	最大	通常	最大
			通常	最大	通常	最大						
排水処理施設名	①	排水処理装置	処理前						<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
			処理後						<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
	②		処理前									
			処理後									
	③		処理前									
			処理後									
排水口別		No.1(公共水域-工程系污水)							<0.5	<0.5	<0.5	<0.5
		No.2(下水-生活系污水)										
		NO.3 (雨水)										

(注意) 1 「排水口別」の左欄には事業所内で管理のため付けている排水口の名称・記号等を記入し、右欄には流入する排水処理施設の番号(①、②、③)を記入してください。

2 「合計」の欄には、排水口別の水量の合計を記入してください。

3 項目の欄に記載のない項目については、次の項目のうち排出のおそれのある項目について記載してください。

カドミウム、シアン、有機^{リン}、鉛、六価^ひクロム、砒素、水銀、アルキル水銀、ポリ塩化ビフェニル、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、1,3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、ベンゼン、セレン、ほう素、ふっ素、アンモニア等、ダイオキシン類、フェノール類、銅、亜鉛、溶解性鉄、溶解性マンガン、ニッケル、クロム及び1,4-ジオキサン

(2)

項 目			(mg/ι)		(mg/ι)		(mg/ι)		(mg/ι)		(mg/ι)	
			通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大
排水 処理 施設 名	①	処理前										
		処理後										
	②	処理前										
		処理後										
	③	処理前										
		処理後										
排水 口 別												

項 目			(mg/ι)		(mg/ι)		(mg/ι)		(mg/ι)		(mg/ι)	
			通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大	通常	最大
排水 処理 施設 名	①	処理前										
		処理後										
	②	処理前										
		処理後										
	③	処理前										
		処理後										
排水 口 別												
添付 書類	㊦ 排水口の事業所内位置図											

(注意) 添付する「排水口の事業所内位置図」には、排水処理施設と排水口を記入してください。

(A4)

排水の処理方法概要書

処 理 施 設	処理施設の名称及び種類		排水処理装置	
	設置場所		別紙〇〇のとおり	
	工事着手予定年月日		〇年〇月〇日	
	工事完成予定年月日		〇年〇月〇日	
	使用開始予定年月日		〇年〇月〇日	
	型式		〇〇社製〇〇型	
	構造		FRP製	
	主要寸法		縦〇×横〇×高〇mm	
	能力（m ³ /日）		〇m ³ /日（槽容量〇m ³ ）	
	処理方法		中和	
	設計計算書		〇〇m ³ /日	
	使用 状況	月使用日数等	<input type="checkbox"/> 時間/回 <input type="checkbox"/> 回/日 <input type="checkbox"/> 日/月	
		季節変動	なし	
使用する 消耗資材	名称	硫酸、苛性ソーダ		
	用途別	中和		
	1日当たりの使用量	硫酸（〇kg）、苛性ソーダ（〇kg）		
添付図面		㊦ 排水処理施設の構造・規模・能力を説明する図面及び設計計算書		

